三条商工会議所景況調査概況

【令和3年1月~3月期】

日本商工会議所が全国の商工会議所ネットワークを活用して、各地域での「肌で感じる景況感」(早期景気観測調査 < LOBO 調査 >)を毎月集計した令和3年3月の結果と、三条商工会議所で3ヶ月毎に会員事業所にアンケート調査を行った最近の業況をまとめた資料です。

- 調査対象: <全国>全国 336 商工会議所が 2,737 企業にヒアリング。回答数 2,101 件 <三条地域>会議所会員事業所 400 社を対象にアンケート調査。回答数 251 件
- D I 値= (増加・好転などの回答割合) (減少・悪化などの回答割合) 従業員 D I は (不足とする回答割合) - (過剰とする回答割合)

【全国の業況】

3月の全産業合計の業況 DI は、▲35.3(前月比+11.5ポイント)

デジタル投資の増加を背景に需要が伸びている半導体関連や堅調な自動車関連の製造業のほか、飲食料品・家電製品を中心に巣ごもり消費に下支えされた小売業で業況感が改善した。また、一部地域では、緊急事態宣言の解除に伴い、飲食店などで日中の客足が回復し、売上に持ち直しの動きがみられた。しかし、原油価格の上昇による燃料費の増大等のコスト負担増や年度末の資金繰りを不安視する声も多く、中小企業の景況感は持ち直しの兆しがみられるものの、依然厳しい状況が続く。

先行き見通し DI は、▲29.1 (今月比+6.2 ポイント)

ワクチンによる感染抑制や、緊急事態宣言解除に伴う客足回復への期待感から、小売業や飲食業を中心に持ち直しを見込む。一方で、雇用調整助成金の特例措置などの政策効果剥落後や資金繰りの悪化、経済活動の再開に伴う感染再拡大への懸念のほか、原材料費や燃料費の上昇等による採算悪化を不安視する声も多く、警戒感が続く。

全国の3月産業別業況

【建設業】

「公共工事は国土強靱化の予算増額を受け、今後も受注増を見込んでいる。ただし、企業の設備投資については減少傾向が続いているほか、鋼板等の建設資材の価格上昇による採算の悪化を懸念している」(一般工事業)、「給排水設備など公共工事の受注により売上を確保しているが、民間工事の減少に伴い、公共工事の入札事業者が増え、競争は激化している」(管工事業)

【製造業】

「新型コロナウイルスの影響を受け始めた前年同月比では業況は改善。新規顧客の開拓を続けてきた結果が出始めており、販売先増加により、売上を確保している」(水産食料品製造業)、「産業用ロボット、半導体製造用、プラスチック成型機の受注が伸び、売上は改善。ただし、原材料価格が上昇しているため、今後は販売価格を交渉し、採算確保を図る必要がある」(金属熱処理業)

【卸売業】

「1都3県の飲食店からの引き合いが鈍かったが、宣言解除後は売上回復を見込んでいる。従来はBtoBの取引を主に行っていたが、今後はBtoCの販路開拓をしていくため、ECサイト構築を予定している」(農畜水産物卸売業)、「光ファイバーケーブルやネットワーク機器を商材として扱っており、コロナ禍でも売上は堅調。今年度は県・市からの受注が大半を占めたが、今後は民間からの受注に期待したい」(一般機械器具卸売業)

【小売業】

「地域の新規感染者数が減少に転じたこともあり、若年層、ファミリー層を中心に週末の来店客数が増加し、業況は改善。先行きについても、新生活の準備や贈答品の需要増による売上増加を期待している」(百貨店)、「マスク着用が習慣化されたことから、今後は消費者からの需要が高まっているスキンケア商品の品揃えを強化し、売上改善を図る。昨年は新型コロナウイルス感染拡大の第一波により3月から休業を余儀なくされたため、前年同時期との比較では、先行きは改善する見込み」(化粧品小売業)

【サービス業】

「自治体による地元住民限定の宿泊割引キャンペーンの効果で、客数が増加し、売上の大幅な改善につながった」(宿泊業)、「貸切パーティーなど、大人数での売上が見込めないため、ランチメニューの充実などを含め、『おひとりさま』に対応したサービスを検討し、今後の売上確保を図る」(飲食業)

【三条地域の業況】

(※三条地域の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。

http://www.sanjo - cci.or.jp)

当地域の全業種合計の業況 DI は、令和 1 年度第 4 四半期(R2 年 1~3 月)比(以後 前年同期比という)では▲36 (前期差 8 ポイント増)となった。業種別では、建設業が▲59 (前期差 9 ポイント減)、製造業が▲23 (前期差 19 ポイント増)、卸売業が▲28 (前期差±0 ポイント)、小売業が▲41 (前期差 7 ポイント増)、サービス業が▲51 (前期差 7 ポイント増)となった。前回調査に比べ、卸売業は横ばい。製造業、小売業、サービス業は DI 値が回復したが、建設業は DI 値が減少で推移した。

三条地域の業種別概況

【建設業】

建設業では、前年同期比の業況 DI は▲59 (前期差 9 ポイント減)、採算 DI は▲50 (前期差 5 ポイント増)、売上額 DI は▲40 (前期差 12 ポイント増)、従業員 DI は+3 (前期差 4 ポイント減)となり、採算 DI、売上額 DI は増加したが、業況 DI、従業員 DI は減少で推移した。

【製造業】

製造業では、前年同期比の業況 DI は▲23 (前期差 19 ポイント増)、採算 DI は▲20 (前期差 18 ポイント増)、売上額 DI は▲26 (前期差 16 ポイント増)、従業員 DI は▲12 (前期差 11 ポイント減)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI は増加したが、従業員 DI は減少で推移した。

【卸売業】

卸売業では、前年同期比の業況 DI は \triangle 28 (前期差±0 ポイント)、採算 DI は \triangle 9 (前期差 10 ポイント増)、売上額 DI は \triangle 7 (前期差 16 ポイント増)、従業員 DI は±0 (前期差 14 ポイント減)となり、業況 DI は横ばい。採算 DI、売上額 DI は増加したが、従業員 DI は減少で推移した。

【小売業】

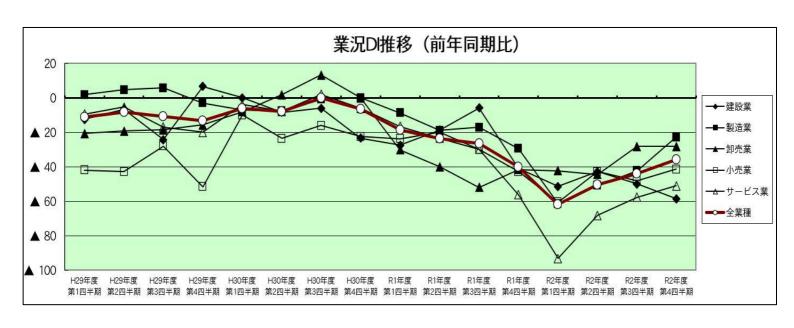
小売業では、前年同期比の業況 DI は \triangle 41 (前期差7ポイント増)、採算 DI は \triangle 41 (前期差 \pm 0 ポイント)、売上額 DI は \triangle 52 (前期差 11 ポイント減)、従業員 DI は \triangle 7 (前期差 \pm 0 ポイント)となり、採算 DI、従業員 DI は横ばい。業況 DI は増加したが、売上額 DI は減少で推移した。

【サービス業】

サービス業では、前年同期比の業況 DI は▲51 (前期差 7 ポイント増)、採算 DI は▲56 (前期差 7 ポイント増)、売上額 DI は▲54 (前期差 19 ポイント増)、従業員 DI は▲11 (前期差 9 ポイント増)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも増加で推移した。

三条地域の業況 DI(前年同期比)の推移 ※DI 値=「良いとする回答割合」-「悪いとする回答割合」

TANDALAND TO THE TOTAL TO THE TOTAL TO THE TOTAL TOTAL TOTAL THE T								
	H29 年度				H30 年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
全業種	▲ 11	▲ 8	▲ 11	▲ 13	A 6	▲ 8	0	▲ 7
建設業	▲ 13	▲ 7	▲ 24	7	0	▲ 8	▲ 6	▲ 23
製造業	2	5	6	▲ 3	▲ 7	▲ 8	▲ 1	0
卸売業	▲ 21	▲ 19	▲ 19	▲ 16	▲ 8	2	13	0
小売業	▲ 42	▲ 43	▲ 28	▲ 52	▲ 10	▲ 24	▲ 16	▲ 23
サービス業	A 9	1 5	▲ 17	▲ 20	4 4	▲ 8	2	A 6
	R1 年度			R2 年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
全業種	▲ 19	▲ 24	▲ 26	4 0	▲ 62	▲ 51	▲ 44	▲ 36
建設業	▲ 28	▲ 19	A 6	▲ 41	▲ 52	▲ 43	▲ 50	▲ 59
製造業	4 9	▲ 19	▲ 17	▲ 29	▲ 61	▲ 51	▲ 42	▲ 23
卸売業	▲ 30	4 0	▲ 52	▲ 42	▲ 42	▲ 44	▲ 28	▲ 28
小売業	▲ 24	▲ 20	▲ 30	▲ 43	▲ 61	▲ 43	▲ 48	▲ 41
サービス業	▲ 17	▲ 23	▲ 30	▲ 56	▲ 93	▲ 68	▲ 58	▲ 51

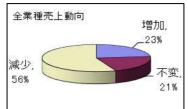


令和 2 年度 第 4 四半期(2021 年 1 月~3 月)

※四捨五入の関係上百分率の合計が合わないことがあります。

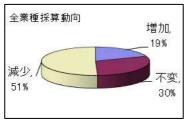
業種別売上動向(前年同期比)

	トルエルリノし		7本	
業種		増加	不変	減少
全業種	件数	58	53	140
工术性	%	23%	21%	56%
建設業	件数	7	4	19
	%	23%	13%	63%
製造業	件数	23	25	48
衣坦木	%	24%	26%	50%
卸売業	件数	16	11	19
四元未	%	35%	24%	41%
小売業	件数	5	4	20
イツに未	%	17%	14%	69%
サービス業	件数	7	9	34
, L ^未	%	14%	18%	68%



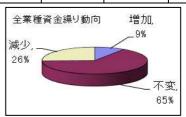
業種別採算動向(前年同期比)

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	48	75	126
土未悝	%	19%	30%	51%
建設業	件数	3	9	18
连取未	%	10%	30%	60%
生1、牛 米	件数	22	32	41
製造業	%	23%	34%	43%
卸売業	件数	12	17	16
	%	27%	38%	36%
小売業	件数	4	9	16
イツに未	%	14%	31%	55%
サービス業	件数	7	8	35
りこしへ未	%	14%	16%	70%



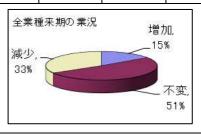
業種別資金繰り動向(前年同期比)

業種		好転	不変	悪化
全業種	件数	23	161	63
	%	9%	65%	26%
建設業	件数	0	20	10
连议未	%	0%	67%	33%
製造業	件数	11	66	18
表但未	%	12%	69%	19%
卸売業	件数	5	35	6
	%	11%	76%	13%
小売業	件数	3	17	9
りが未	%	10%	59%	31%
サービス業	件数	4	23	20
	%	9%	49%	43%



業種別来期(2021.1~3月)の業況(今期比の見通し)

************************************		0 /1) 47 × /10 (/ / // / / / / / / / / / / / / / / /			
業種		良い	普通	悪い	
全業種	件数	32	107	70	
土未性	%	15%	51%	33%	
7÷ = ⊓. **	件数	3	9	11	
建設業	%	13%	39%	48%	
制件業	件数	16	46	21	
製造業	%	19%	55%	25%	
7n ± **	件数	9	17	12	
卸売業	%	24%	45%	32%	
小士士	件数	1	14	6	
小売業	%	5%	67%	29%	
# L*7 **	件数	3	21	20	
サービス業	%	7%	48%	45%	



日本商工会議所の全国の業況、三条地域の業況の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。 http://www.sanjo-cci.or.jp

4